

センタロックウォーニングが点滅し、「販売店に連絡」インジケータが点灯する

回路解説

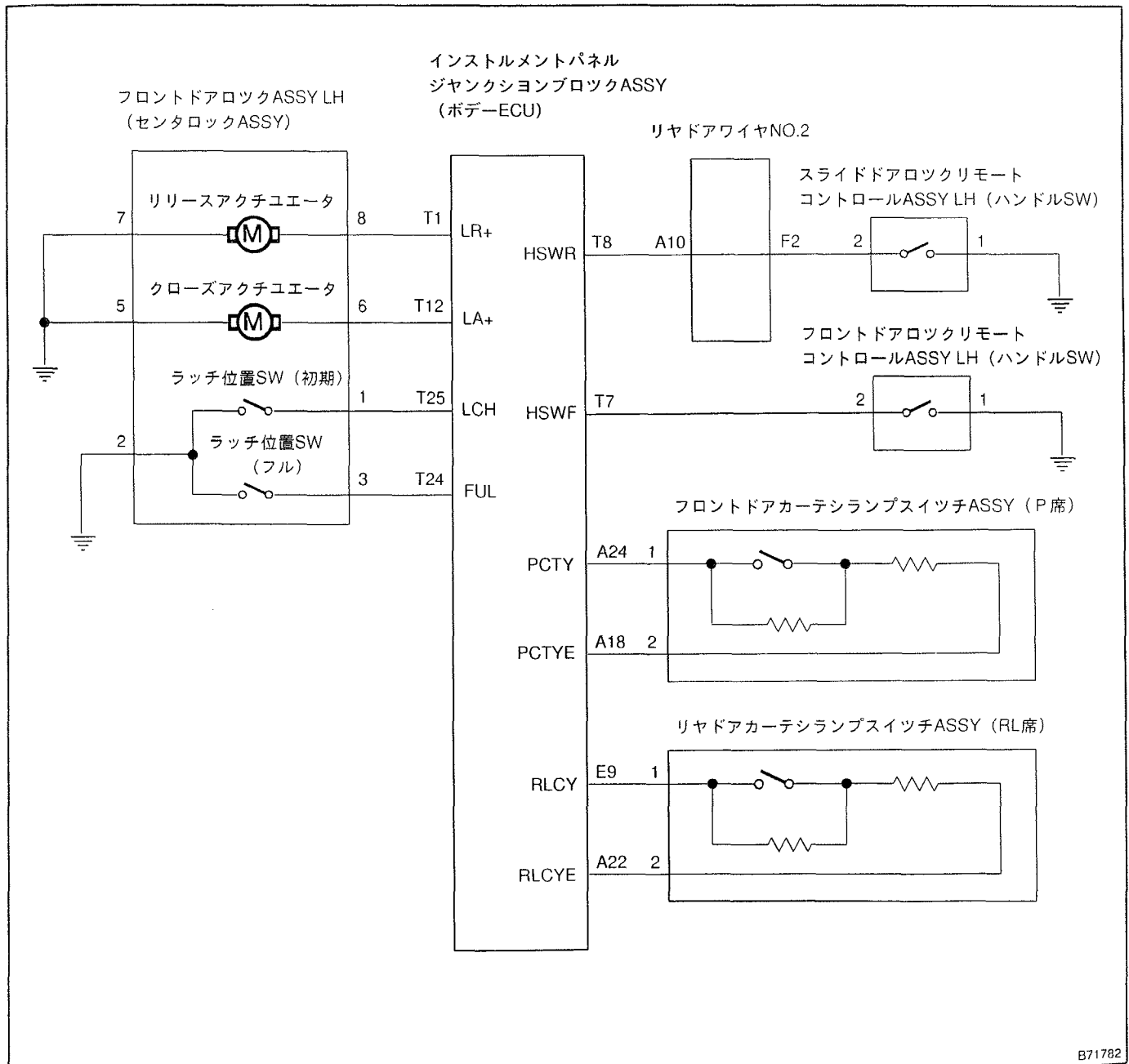
P席のアウトサイドハンドルまたはインサイドハンドルを引くと機械的にセンタロックが解除し、P席ドアが開く。また、閉じるときはP席カーテシスイッチとハンドルSWによる信号をインストルメントパネルジャンクションブロックASSY（ボデーECU）が受信し、センタロックを電氣的に施錠する。

RL席のアウトサイドハンドルまたはインサイドハンドルを引くと電氣的にセンタロックが解除し、P席ドアが開く。また、閉じるときはRL席カーテシスイッチとハンドルSWによる信号をインストルメントパネルジャンクションブロックASSY（ボデーECU）が受信し、センタロックを電氣的に施錠する。

<参考>

センタロック系統に異常が検出されるとコンビネーションメータ内のセンタロックウォーニング（P席、RL席ドアインジケータ）が点滅し、「販売店に連絡」インジケータが点滅する。

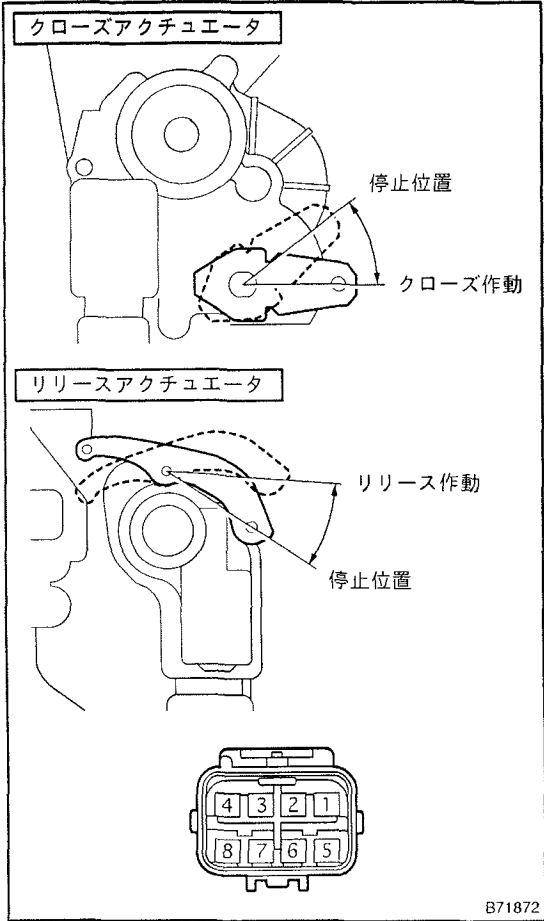
配線図



点検手順

1 フロントドア ロックASSY LH単体点検（センタロック A S S Y）

SST 09082-00030, 09083-00150



- (a) 各アクチュエータ作動時のスイッチ導通点検
- (1) アクチュエータにバッテリー電圧を加えたときの各スイッチの導通を点検する。

基準：

接続	作動	測定番号（1⇔2）	測定番号（3⇔2）
バッテリープラス⇔6端子 バッテリーマイナス⇔5端子	クローズ	導通なし （初期SW）	導通なし （フルSW）
バッテリープラス⇔8端子 バッテリーマイナス⇔7端子	リリース	導通あり （初期SW）	導通あり （フルSW）

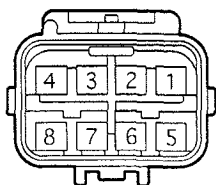
NG フロントドア ロックASSY LH交換

OK

2 ワイヤハーネス点検

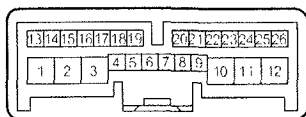
SST 09082-00030, 09083-00150

フロントドアロックASSY LH
(センタロックASSY)



インストルメントパネルジャンクション
ブロックASSY (ボデーECU)

コネクタT



B71784

- フロントドアロックASSY LH (センタロックASSY) のコネクタおよびボデーECUのコネクタTを切り離す。
- SST (トヨタエレクトリカルテスター) を使用して、車両側コネクタ各端子間およびボデーアース間の導通を点検する。

基準:

端子番号 (ドアロック⇔ボデーECU)	基準
8⇔T1 (LR+)	導通あり
6⇔T12 (LA+)	導通あり
1⇔T25 (LCH)	導通あり
3⇔T24 (FUL)	導通あり
7⇔ボデーアース	導通あり
5⇔ボデーアース	導通あり
2⇔ボデーアース	導通あり

NG

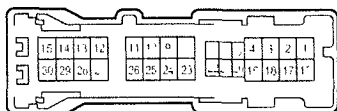
ワイヤハーネスまたはコネクタ修理または交換

OK

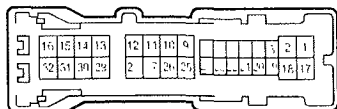
3 インストルメントパネルジャンクションブロックASSY点検

SST 09082-00030, 09083-00150

コネクタA



コネクタE



B71785

- ボデーECUのコネクタAおよびEを切り離す。
- SST (トヨタエレクトリカルテスター) を使用して、車両側コネクタA、E各端子間の抵抗を点検する。

基準:

端子番号	測定条件	基準
A24⇔A18	P席カーテシSW ON→OFF	約100Ω→370Ω
E9⇔A22	R席カーテシSW ON→OFF	約100Ω→370Ω

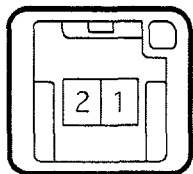
OK

手順8へ

NG

4 フロントドア カーテシランプ スイッチASSY単体点検 (P席)

SST 09082-00030, 09083-00150



B71783

- (a) フロントドアカーテシランプスイッチASSY (P席) のコネクタを切り離す。
- (b) SST (トヨタエレクトリカルテスター) を使用して、1端子⇔2端子間の抵抗を点検する。

基準:

端子番号	測定条件	基準
1⇔2	P席カーテシSW ON→OFF	370Ω→約100Ω

NG

フロントドア カーテシランプ スイッチASSY交換

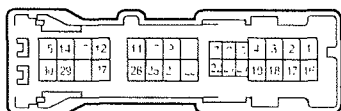
OK

5 ワイヤハーネス点検

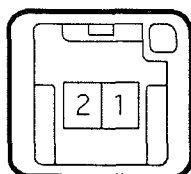
SST 09082-00030, 09083-00150

インストルメントパネル
ジャンクションブロックASSY
(ボデーECU)

コネクタA



フロントドアカーテシランプ
スイッチASSY (P席)



B71786

- (a) ボデーECUのコネクタAおよびフロントドアカーテシランプスイッチASSY (P席) のコネクタを切り離す。
- (b) SST (トヨタエレクトリカルテスター) を使用して、両側コネクタ各端子間の導通を点検する。

基準:

端子番号 (ボデーECU⇔スイッチ)	基準
A24⇔1	導通あり
A18⇔2	導通あり

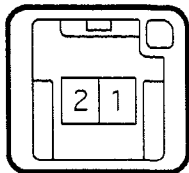
NG

ワイヤハーネスまたはコネクター修理または交換

OK

6 リヤドア カーテシランプスイッチASSY単体点検 (R L 席)

SST 09082-00030, 09083-00150



B71783

- リヤドアカーテシランプスイッチASSY (R L 席) のコネクタを切り離す。
- SST (トヨタエレクトリカルテスター) を使用して、1 端子⇔2 端子間の抵抗を点検する。

基準：

端子番号	測定条件	基準
1 ⇔ 2	R L 席カーテシSW ON→OFF	370Ω→約100Ω

NG

リヤドア カーテシランプ スイッチASSY交換

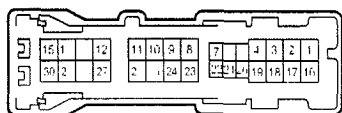
OK

7 ワイヤハーネス点検

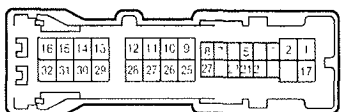
SST 09082-00030, 09083-00150

インストルメントパネル
ジャンクションブロックASSY
(ボデーECU)

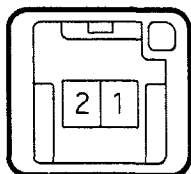
コネクタ A



コネクタ E



リヤドアカーテシランプ
スイッチASSY (R L 席)



B71787

- ボデーECUのコネクタA、EおよびリヤドアカーテシランプスイッチASSY (R L 席) のコネクタを切り離す。
- SST (トヨタエレクトリカルテスター) を使用して、車両側コネクタ各端子間の導通を点検する。

基準：

端子番号 (ボデーECU⇔スイッチ)	基準
E 9 ⇔ 1	導通あり
A 22 ⇔ 2	導通あり

NG

ワイヤハーネスまたはコネクタ修理または交換

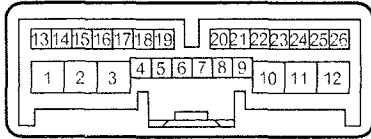
OK

8 インストルメントパネルジャンクションブロックASSY点検

SST 09082-00030, 09083-00150

インストルメントパネルジャンクション
ブロックASSY (ボデーECU)

コネクタ



B71788

- ボデーECUのコネクタを切り離す。
- SST (トヨタエレクトリカルテスター) を使用して、車両側コネクタ⇔ボデーアース間の導通を点検する。

基準:

端子番号	測定条件	基準
T 7⇔ボデーアース	フロントドアハンドルを引く→離す	導通あり→なし
T 8⇔ボデーアース	リヤドアハンドルを引く→離す	導通あり→なし

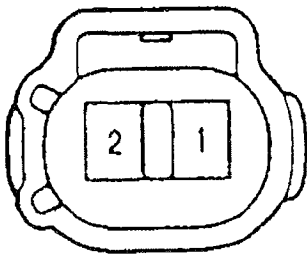
OK

インストルメントパネル ジャンクションブロックASSY交換

NG

9 フロントドア ロック リモートコントロールASSY LH 単体点検 (ハンドルSW)

SST 09082-00030, 09083-00150



B30957

- フロントドアロックリモートコントロールASSY LH (ハンドルSW) のコネクタを切り離す。
- SST (トヨタエレクトリカルテスター) を使用して、1 端子⇔2 端子間の導通を点検する。

基準:

端子番号	測定条件	基準
1⇔2	フロントドアハンドルを引く→離す	導通あり→なし

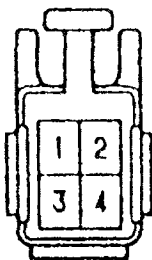
NG

フロントドア ロック リモートコントロールASSY LH交換

OK

10 スライドドア ロック リモートコントロールASSY LH 単体点検 (ハンドルSW)

SST 09082-00030, 09083-00150



B31124

- スライドドアロックリモートコントロールASSY LH (ハンドルSW) のコネクタを切り離す。
- SST (トヨタエレクトリカルテスター) を使用して、1 端子⇔2 端子間の導通を点検する。

基準:

端子番号	測定条件	基準
1⇔2	リヤドアハンドルを引く→離す	導通あり→なし

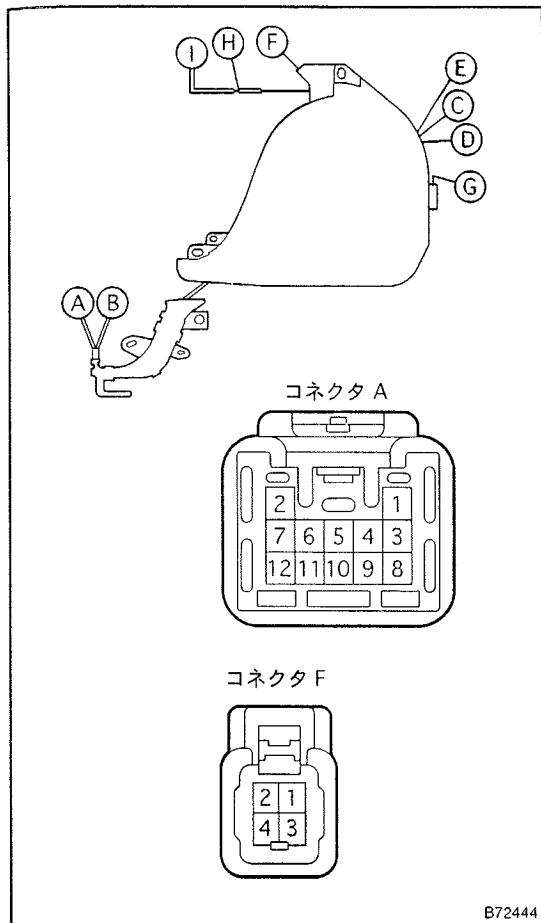
NG

スライドドア ロック リモートコントロールASSY LH交換

OK

11 リヤドア ワイヤ NO.2単体点検

SST 09082-00030, 09083-00150



(a) 導通点検

- (1) リヤドアワイヤNO. 2のコネクタAおよびFを切り離す。
- (2) SST (トヨタエレクトリカルテスター) を使用して、リヤドアワイヤNO. 2のコネクタ各端子間の導通を点検する。

基準：

端子番号	基準
A10⇔F2	導通あり

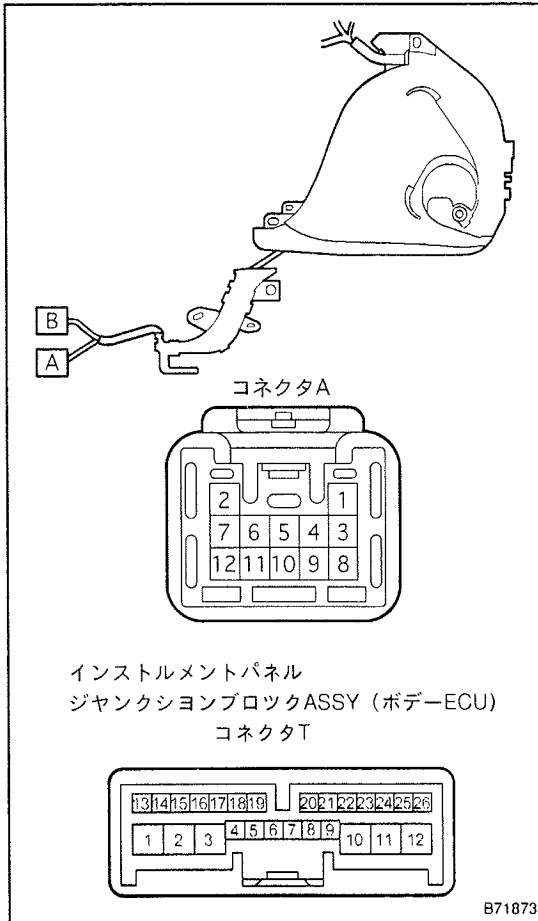
NG

リヤドア ワイヤ NO.2修理または交換

OK

12 ワイヤハーネス点検

SST 09082-00030, 09083-00150



(a) 導通点検

- (1) リヤドアワイヤNO. 2のコネクタAおよびボデーECUのコネクタTを切り離す。
- (2) SST (トヨタエレクトリカルテスター) を使用して、車両側ワイヤハーネス側各端子間の導通を点検する。

基準：

端子番号 (リヤドアワイヤ⇔ボデーECU)	基準
A10⇔T8	導通あり

NG

ワイヤハーネスまたはコネクタ修理または交換

OK

インストルメントパネル ジャンクションブロックASSY交換